

温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（低張性 アルカリ性 高温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく、ツルツル感が残ります。

（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 54.4℃ ー ーリットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H30.3.23）

浴槽の種類とその状況： 内湯、露天風呂、貸切湯（温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： かけ流し式

（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加水の状況： 泉温が高いため、夏場10%の水道水を加水しています。

加温の状況： なし

新湯との入れ替わり状況： 3時間程度で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 毎日、完全にお湯を抜いて清掃しています。

浴槽水の消毒状況： なし

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の
防止状況の確認を行うため、年2回実施しています。

※水質検査証は別に表示

平成30年 3月23日

施設名 鶴水荘

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会